

1.今回は横浜市立大学附属病院の歴史について

1871年（明治4年）	早矢仕有的により横浜仮病院（中区）の創立
1874年（明治7年）	横浜十全医院（野毛山）の誕生
1944年（昭和19年）	横浜市立医学専門学校附属十全病院となる
1949年（昭和24年）	横浜市立医科大学病院（金沢区六浦）に開校
1952年（昭和27年）	横浜市立大学医学部設置、横浜市立大学病院となる
1954年（昭和29年）	横浜市立大学医学部病院に改称
1987年（昭和62年）	横浜市立大学医学部新校舎設置（金沢区）
1991年（平成3年）	横浜市立大学附属病院（金沢区）を開院（～現在）
2000年（平成12年）	横浜市立大学附属市民総合医療センターを開院



本学附属病院は
150年の歴史を誇ります！

2. 今回の司会・コメンテーター・演題採択につきまして

司会・病理コメンテーターは、今後の本研究会の発展を願い若手の先生方を多く登用させて頂きました。もちろん常連の先生方におかれましても、これまで通り熱くご指導頂ければ幸いです。

お蔭様をもちまして、多くの演題をご応募いただきました。
厳正なる審査の上、Plenaryを含めた35演題を口演、24演題をPoster発表、8演題をPoster at a glanceといたします。また、各カテゴリーで賞を準備しております。ご期待ください。

発表時間

- 1) 口演 : 発表8分 質疑10分
- 2) Poster : 発表6分 質疑4分
- 3) Poster at a glance : ポスター展示のみ（コメントを添付させていただきます）